



平成23年4月13日

各 位

会社名 松竹株式会社
代表者名 代表取締役社長 迫本 淳一
(コード番号 9601 東・大 各一部、札、福)
問合せ先 取締役 油谷 昇
(TEL 03-5250-2354)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、特別損失の発生及びその概要についてお知らせするとともに、平成22年4月19日に公表しました平成23年2月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

〔1〕特別損失の計上について

平成23年2月期第4四半期会計期間において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社及び連結子会社が保有する固定資産について減損損失が372百万円（当社1百万円、連結子会社371百万円）発生することとなりました。

〔2〕平成23年2月期通期の連結業績予想の修正について

（1）平成23年2月期通期の連結業績予想数値の修正（平成22年3月1日～平成23年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	88,000	3,000	1,280	330	2.67
今回修正予想（B）	90,250	3,370	1,750	700	5.09
増減額（B - A）	2,250	370	470	370	
増減率（%）	2.6	12.3	36.7	112.1	
（ご参考）前期実績 （平成22年2月期）	93,231	3,452	1,962	715	5.78

〔3〕修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、下期に配給いたしました映画作品「BECK」「大奥」等が健闘し、正月の映画興行も当初見込みを上回った為、また、「〔1〕特別損失の発生について」のとおり、減損損失が発生したものの、平成23年1月31日に発表いたしました連結子会社の事業譲渡による特別利益469百万円の計上があった為、経常利益及び当期純利益が前回発表した予想数値を上回る見込みとなりました。よって、平成23年2月期通期の連結業績予想の修正をいたします。

なお、通期の個別業績予想につきましては概ね予想通りに推移しており、修正はございません。

以上

（注）上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。